
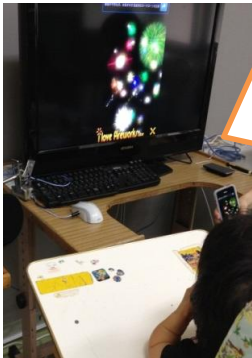
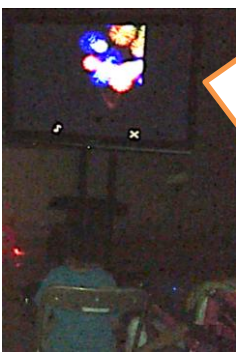





Ipod/iPod touch実践事例

<p>学校名</p>	<p>泡瀬特別支援学校(肢体不自由)</p>		
<p>アプリ名</p>		<p>担当者名</p>	<p>料金</p>
<p>iPad、iPodtouch 「i Love Fireworks Lite」</p>		<p>小学部 自立活動 指導者: 富真正太</p>	<p>無料</p>
<p>児童生徒の実態</p>	<p>・主として、自ら要求することの少ない、或いは要求が見えにくい重度重複の児童生徒対象に使っている。</p>		
<p>活用方法</p>	<p>・iPadあるいはiPodtouchのアプリ「i Love Fireworks Lite」は、画面をタップすると花火が出てくる。その綺麗な映像と効果音で、重度重複学級の児童生徒でも手を伸ばして画面をタップしてみたいという意欲を引き出すことができる。主体的に手を動かすことで、花火が楽しめるという因果関係を学習できるアプリである。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="355 927 608 1283">  <p>iPone4Sを専用のケーブルでテレビに繋ぎ、児童がiPhone画面を触って花火をテレビに映し出す。画面が大きいと迫力がある。</p> </div> <div data-bbox="871 927 1107 1283">  <p>視聴覚室を暗くして、iPadを専用のケーブルに繋ぎ、50インチの大型テレビに映し、みんなで鑑賞しあう。スピーカーでも音を拡大しているので迫力がある。</p> </div> </div> <div style="margin-top: 10px;">  <p>最初は、教師が児童の手を持ってiPad画面を触る。音と映像を見て、児童が興味を持つ。やがて、児童自ら手を伸ばして画面を触ろうとする。この因果関係を理解すると自ら手を伸ばして触る。Bluetooth対応スピーカーで音を拡大すると効果的である。</p> </div>		
<p>児童生徒の変容</p>	<p>・初めは、リアルな花火の音に驚いていたが、やがて綺麗な映像と音に興味を持つようになり、自ら手を伸ばして触ろうとする、自発性の芽生えが見られた。 ・触ると反応するという因果関係を理解できると、喜んで触るようになった。この因果関係の理解が、経験の少ない重度重複の児童生徒にとってのきっかけとなり、次の活動、例えばスイッチを押すと何らかの要求が叶うような学習行動に繋がっていくと考える。</p>		
<p>その他資料</p>	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="355 1800 858 2128">  <p>Bluetooth対応スピーカー 無線でiPadと接続できる。花火の音をスピーカーが拡大するとより効果的。</p> </div> <div data-bbox="871 1800 1385 2128">  <p>このアプリも重複の児童が好きなものである。まるで池に手を入れているかのような臨場感が楽しめる。</p> </div> </div>		